令和6年度「史跡若杉山辰砂採掘遺跡」普及啓発講演会

朱を考古学するパート6

「阿波と伊勢の辰砂採掘遺跡」開催のお知らせ

概要

本市では令和元年に「若杉山辰砂採掘遺跡」が国史跡に指定されて以降、活用に向けた整備を進めると同時に、辰砂に関する調査研究も実施しています。辰砂とは古代より赤色顔料などさまざまな用途に使用されてきた鉱石です。

辰砂は日本国内の限られた地域から産出される鉱石でありますが、辰砂採掘に関する遺跡は徳島以外にも発見されています。その中で三重県伊勢地方は古代から近代にかけての辰砂（水銀）採掘跡が数多く確認されている地域です。本会では阿波と伊勢の辰砂採掘の歴史や採掘跡の概要についての講演をします。伊勢地方の辰砂採掘跡の状況を知ることで本市の若杉山辰砂採掘遺跡に対する理解がより一層深まることを期待します。また、若杉山辰砂採掘遺跡に関する最新の情報（近年の調査や整備状況など）についてもご報告します。ぜひお越しください。

日時　**2月1日㈯　13:00～16:00（予定）　（受付12:00～）**

場所　**コスモホール（情報文化センター）**　羽ノ浦町中庄上ナカレ16番地3　☎44-5000

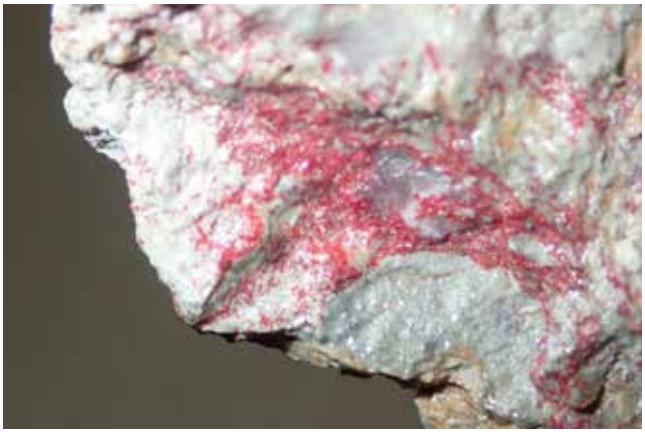
講演内容および発表・報告者

「阿波の辰砂採掘遺跡について」	元徳島県立博物館館長　高島芳弘さん
「伊勢の辰砂採掘遺跡について」	三重県文化財保護指導員・ 元丹生水銀調査委員会委員長　奥　義次さん
「若杉山辰砂採掘遺跡最新情報報告」	文化振興課　　向井公紀

※入場無料、事前申込不要

若杉シンシャくん

どちらが「阿波の辰砂」かな?
正解は講演会で!



問い合わせ　〒774-8501　富岡町トノ町12番地3
文化振興課　☎22-1798・FAX22-1282
e-mail:kyoubun@anan.i-tokushima.jp